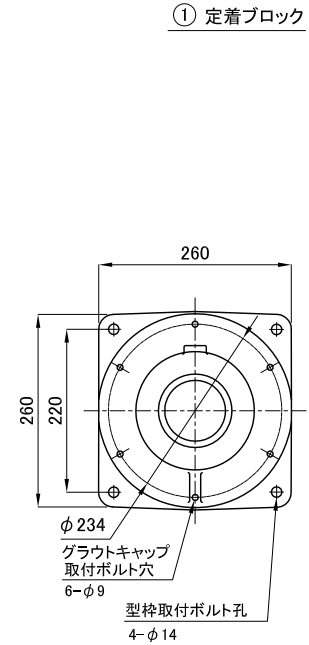
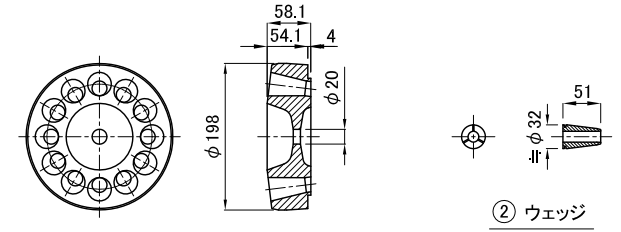
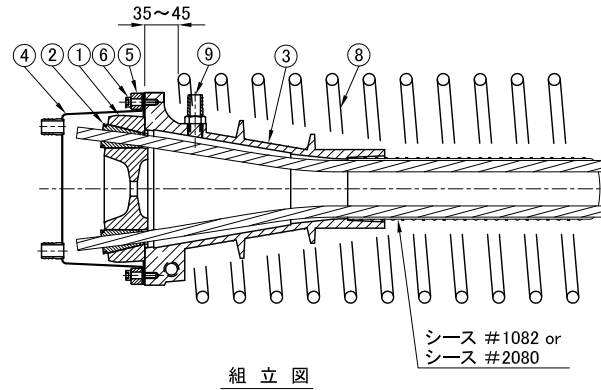
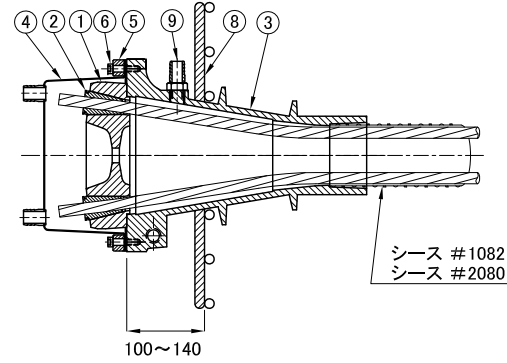


**FKK工法 LNGタンク用定着具 <12V15M>**



構成部品図

分類	部品名	形状寸法 (mm)	材質	数量	質量 (kg)
供給部品	① 定着ブロック	φ198 x 58.1	S55C	1	8.5
	② ウェッジ	φ32 x 51	SNCM420H	12	1.8
	③ ガイド	□260 x 324	FCD450	1	20.5
オプション	④ グラウトキャップ	φ258 x 112 (ホースニップル含まず)	SPCE	1	0.9
工具 (リース又は販売)	⑤ グラウトキャップ補強板	φ215/254 x 18.6	S45C	1	2.1
	⑥ グラウトキャップ取付ボルト	M 8 x 30(P=1.25)	-	6	
現場手配品	⑦ 型枠取付ボルト	M12 x L	-	4	-
	⑧ 定着具筋(グリッド筋)	D13-400x 400	SD295A以上	1組	5.3
	⑧ " (スパイラル筋)	D16-φ294 x 500	SD295A以上	1組	15.1
	⑨ ホースニップル	内径φ19 PT1/2	-	1	-

<p><b>S12</b></p> <p>縁端距離 220mm                  かぶり 35~45mm                  補強鉄筋 D13@75mm                  緊張してよいコンクリート強度 27N/mm<sup>2</sup></p>	<p>鉄筋の長さ L=9898mm                  鉄筋の質量 15.1kg                  ※スパイラル筋を分割して製作する場合は、半周以上のラップ長を確保する。</p>
<p><b>S13</b></p> <p>縁端距離 220mm                  かぶり 35~45mm                  補強鉄筋 D16@100mm                  緊張してよいコンクリート強度 27N/mm<sup>2</sup></p>	<p>鉄筋の長さ L=9898mm                  鉄筋の質量 15.1kg                  ※スパイラル筋を分割して製作する場合は、半周以上のラップ長を確保する。</p>
<p><b>G6</b></p> <p>縁端距離 242mm                  かぶり 35mm                  鉄筋径 D13                  補強鉄筋 D13@125mm                  グリッド筋の位置(W) 100~140mm                  緊張してよいコンクリート強度 29N/mm<sup>2</sup></p>	<p>1組の長さ L=5283mm                  1組の質量 5.3kg</p>

12V15を用いる場合で、下記に示す条件を確保できれば、かぶり70において使用することができる。

補強鉄筋		緊張時のコンクリート
鉄筋径	ピッチe	圧縮強度(N/mm <sup>2</sup> )
D13	6@62.5	27以上
D16	4@75	27以上

鉄筋の長さ L=7584mm  
 鉄筋の質量 11.8kg  
 ※スパイラル筋を分割して製作する場合は、半周以上のラップ長を確保する。

追加する補強鉄筋の長さ  
 $L = (1.5 \times \text{最小縁端距離} + \text{鉄筋の定着長})$ 以上  
 ※鉄筋の定着長については各基準書を参照する。